@ 公開実用新案公報(U)

6759-3C

平2-19484

Int. Cl. ⁵B 25 C 5/02

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)2月8日

審査請求 有

請求項の数 1 (全2頁)

❷考案の名称 ステープラー

卯実 願 昭63-98178

Z

❷出 願 昭63(1988)7月25日

@考案者 遠山 真一郎

東京都足立区青井2丁目16番21号 株式会社トーキン内

の出 願 人 株式会社トーキン 東京都足立区青井2丁目16番21号

四代 理 人 弁理士 土橋 秀夫 外1名

匈実用新案登録請求の範囲

操作枠、針収容枠および台枠の3部材を後端において互いに回動自在に枢着したステープラーにおいて、針収容枠を操作枠に設けた針圧下板より後方に後退可能に配設すると共に、操作枠の上部片の中間部に前後方向に長い窓孔を設け、該窓孔に摘み部片を摺嵌した操作片を前記上部片の下面に摺動自在に取付け、該操作片の下端に突設した係止部片の受止部片を台枠に設けたステープラ

示し、第1図は使用状態時の縦断面図、第2図は不使用状態時に移行する段階の縦断面図、第3図は不使用状態時の縦断面図、第4図は第3図I—I'線断面図、第5図は同II—II'線断面図、第6図は同II—II'線断面図、第6図は同II—II'線断面図、第7図は操作枠の上部片を欠載して示した操作片部分の平面図である。

1 ······操作枠、2 ······針収容枠、3 ······針圧下板、4 ······台枠、8 ······窓孔、9 ······操作片、1 3 ······保止部片、2 8 ······受止部片。

図面の簡単な説明

図面は本考案に係るステープラーの一実施例を



